休刊　大祭　第一　第三日曜
定價　一ケ月　二錢　郵税　六十錢　十五錢
廣告料　壹行六十錢　指定甘錢增
磐城新聞社
福島縣平町田町十六番地
發行所
電話五六四番
福島縣平町田町
發行人　酒井國輔

（二十四日夕刊）

去りし君に

植田町　虚秋　作

おゝトリビオよ、美しき
トリビオ
戀しき君は遠くへ去りて
我心紅き焔に燃ゆ
去りし君を想ふ
たゝ戀しき君今何處
たゝ君よ、過ぎし昔を想
ひ泛べよ
君を知りてはや二年
はかなき戀は幻にも似し
今は去りし美しきトリビ
オ
たゝトリビオよ今何處に
トリビオよ
我が想ひ過ぎし昔に返り
て
優しかりし君を慕へ
さはあれどあたゝかかり
し君が心
何時また我れに返るのか
想へトリビオ、戀しきト
リビオよ
たゝ美しきトリビオよ
我が心首に返りて君を想
ふ
されど今は遠くへ去りし
君と何時また何所で會へ
るのか
骸の悲しみ我を包みて
はてなき荒野に一人たゝ
ずみ
苦しき戀にむせび泣く我
れ
たゝトリビオよ、想ひ泛
べよ
たゝ戀しきトリビオよ

小曲

伊藤穂

花が咲いたよ戀の花
紅罌粟よりもまだ紅い
花が咲いたよ春の宵
焦る想ひを蕾に秘めて
亂れ心をたんとせう
——やれなんとせう
花が咲いたよ戀の花
亂れの狂ひ咲き
主と二人ぢや短い夜よ
闇の帳の後の長き
長い一夜をなどせう
——やれなんとせう
花が咲いたよ戀の花
盡にやほれ　書に花パ

明日……大吉の凶
六月……新月
七日……寶月
二日……九月
五日……暦
日……日

▲一白の人　人目に立つ程に榮達する日人學開業等皆吉▲二黑の人　虚ること深く秩序正しければ基礎大い何時また我れに返るのか建康を保ち無益の空想を去り時を惜め▲四綠の人　邪魔物を除いて登れば頂上に我が心首に返りて君を想逸せらるべし▲五黄の人　根氣の限りを盡し順を守り序を亂さず進め▲六白の人　四方に目を配り大勢を見逃さぬ樣にすべし▲七赤の人　此まで紛糾に居り仕事も有利に解決すべし▲八白の人　口と文書と慎み愛ひの後に發ぬ樣すべし▲九紫の人　注意し居りても輕卒に流れ易し金談殊に凶

講談

赤鞘安兵衛

東京　桃川燕二演
村田月光書
（十六）

……「是より善光寺へ參詣せんとせしが、其道すがら悪はぬ功德を致した立歸參つたのではありませぬ、たならばちゝに申せ、孝は百行の基、其方の如く親には孝行を盡さねばならぬれッ一見したところでも個のだ、親に背いた報ひは今の零落、親は罰ちを當てやうとは思はぬが、天が許し呉れる筈がない、左樣な事さぬ、今日になって思ひ知るに匂々持參つて詫びを致して つたかと、好いか忘れずに戻して參れ、然らずんば親でもない子でもない七悪ひ知れたかと、かやうに生まで勘當いたすぞ」以て、の外の怒りに安之助途方に暮れた安太郎は斯くあるべき筈で可愛い子が盜みを覺ねたとすれば言譯を聞くのは、却つて人をだらかすことを敎ゆると同じこと頭でなしに叱り付けて悪い心を改めさせなくては成らぬ一刀を引着け眼の色を變へて詰寄る、癇のつかへも何處へ行つたか譯が判らなくなる程の怒り——」阿父ひ御言葉と云ひ或ひは國許樣、私は盜み騙りをいたす樣な心は全く持ちませぬ、嘘と思召すなら追分の立場の親爺に聞わて下さいました立場茶屋に休んでゐたに武家樣から頂戴したので、親爺が貰つたことを承知か」……「ウム、立場の親爺が貰つたことを承知か」と少しく顔色が和らいで參った……「承知どころではありません、其のに武家樣に口添ねをしてくれた程でございます」……「併し中にあるくすりなれば知らぬ事、斯樣な結構な品まで下さるとは不思議」——「私もくれると仰しやつた時は嘘でないかと思つた位然う〳〵そのお武家さまが阿父さまに言付けをしました」……「何ッ、武家が父に言付……何と申した」……「立歸つたならばスに申せ、孝行は百行の基論には其方のやうに孝行を盡さねばならぬものだ、其親に背いて只今の零落、親は罪ちを當てんとは思はぬ天が許さぬ、今に至って難きくすりを印籠ごと貰つて安之助大喜び、夢中になつて茶屋の親爺にも禮を云ひ、飛び歸つて來た我家の門口、氣になりますから覗き込むと、まだつかへは下りぬ樣子で苦しんで居りました——「只今歸りました」——「オ、安之助か、待ち暮した大層手間取つたが、くすりは如何いたした」——「ハイ阿父樣に喜び下さい、大層よい〳〵すりを求めて參りました」と、差出したのは金高蒔繪の印籠

夫れを見ると安太郎病苦も忘れて聲を勵まし……「ヤオレ伜、其印籠は何と致た、其日暮しにも差支へる痩ぜ帶、扨ばくすりの代にも困つて盜みをして參つたな、能く承はれ、渴しても盜泉の水を飲まぬが古人の敎へ、痩せても枯れても武士の果て、盜みものを口に致す父と思ふか、不所存者」——「イエ決して盜みを致してはいませぬ、是れは旅のに武家樣から頂きました……「何ッ、武家が父に言付……何と申した」——「獣言付……「ウム、立場の親爺が貰つたことを承知か」と少しく顔色が和らいで參った……「承知どころではありません、其のに武家樣に口添ねをしてくれた程でございます」……「併し中にあるくすりなれば知らぬ事、斯樣な結構な品まで下さるとは不思議」——「私もくれると仰しやつた時は嘘でないかと思つた位然う〳〵そのお武家さまが阿父さまに言付けをしました」……「何ッ、武家が父に言付……何と申した」……「立歸つたならばスに申せ、孝行は百行の基論には其方のやうに孝行を盡さねばならぬものだ、其親に背いて只今の零落、親は罪ちを當てんとは思はぬ天が許さぬ、今に至って

廣告

ハムようまい
鹽豚販賣
田町　三二三屋

平町紺屋町
藤沼醫院
電話五〇七番

平町南町
上田醫院
電話一二九番

芳醇無比
白馬の雪
松本德一吟釀
平電話七五二

恒例夏季謝恩第一回興行
松竹加茂時代派特作品　林長二郎・千草晶子
時代映畫　狂える名君　全
洛陽門の下にぼんやりと佇んでゐる異樣な武士の姿がある、霞んだ空をうつせ見てゐるのか……
NK日活現代派超々特作品……
原作　エリイザ・オラゼンシニュ監督・田阪具隆
瀧花久子・南部章三・入江たか子・松平千鶴子
佐久間妙子・英百合子
大悲劇　此の母を見よ　全
世の女性が、母となつた人が、愛と家庭教養とのみによつて生活して行く事は困難であり、實社會を遊んで行く近代的、生活戰術を學ばねばならないと云ふ思索を待たなくてはならないでせう……では此の母を見よ……
NK日活大作品　原作・西條照太郎・監督清瀧英次郎
鳥羽陽之助・葛木香一・久米讓・淺香新八郎
常盤操子・吉野朝子
時代劇　吉五郎懺悔　全
佃の牢を出た、土藏破りの名人吉五郎は戀人絹江の裏切りに依つて、世の冷かさを呪ふ、其頃幕府の重要書類が長藩士に盜み出された、吉五郎は此の書類を長藩士藏より奪ひ出さんと謀る純白な絹江の愛、女賊銀流した六の秘策……共に破亂の中に繰り込まれて行く……
二一　四日　寫眞　替り……
入場料　普通席　二〇　壹等席　三〇　特等席　四〇　日活
松竹　平館　電四六六

吉田眼科病院
平町紺屋町

タクシーの御用命は!!!
何卒昭和タクシーへ
（料金低廉）
平驛前
電三四三

磐城刀劍保存會
我國三千年來大和魂の眞髓武士道の精華である刀劍は其影を消さんとする傾嚮あり邦家の爲め慨歎に堪へざるため石城の愛刀家加藤丈夫、酒井國三郎、長谷川豐吉其他同好者相謀り茲に磐城刀劍保存會といふ研究と保存を目的とした團體を組織する事になつた奮つて御入會下さい。
▲入會申込所　平町字二丁目　長谷川椅子店方
記
八月三日　於住吉屋本店
磐城刀劍保存會組織準備會當日役員決定
九月　當日は夫々刀劍持寄批評研究をなす
平町住吉屋本店に於て
磐城刀劍大會を開催
當日は東都刀劍の大家
本阿彌光遜氏來平講演
發起人一同

夜診
胃腸
内科　十二指腸病
虫病
專門
内科部
淋病
婦人病
專門
外科部
皮膚病
松村胃腸科醫院
（平南町電話一〇七番）
療間

△染色力……確實
△使用法……頗る簡便
△價格……低廉
定價……小瓶二五　中瓶三五　大瓶五〇
平町五丁目角
大販賣店　山野邊藥局

良品廉賣に勝る商略なし
磐城セメント特約代理店
金物問屋
和洋銅鐵
久釜屋商店
磐城國平町五丁目
電話九番一三九番
振替貯金口座東京一〇九五六番

確實敏捷は久の生命なり
◆安價輕便
實用的冷藏庫の特價提供……
◆特長
一、安價にして輕便且つ堅牢大衆向きであり眞に臺所の寶器であります。
二、絶縁材料として優秀なる山形ルーフィングを使用してありますから氷の消費料極めて僅少で非常に經濟的であります。
三、小型冷藏庫一個の重量僅かに一貫五百匁位ですから野外携行用として又旅行用として飲食物其の他、殊に生物の保存運搬に頗る便利であります。
四、病院又は各家庭に於ける病室用として至極輕便にして重寶であります。
五、嚴寒の節には保溫器として用ひられ御飯其他日常飲食物の溫かみを長時間保つ事が出來ます
◆冷藏庫の寸法

小型		大型	
間口	一尺二寸	間口	一尺五寸
奥行	一尺	奥行	一尺二寸
高サ	九寸	高サ	一尺一寸
定價	五圓五十錢	定價	七圓五十錢

釜屋商店器物部

新築落成
耳鼻咽喉科（專門）
氣管食道科
平町南町（舊診療所向通一七〇番）
大和田醫院
大和田郡司
自炊の便あり

生花教授
池ノ坊流　生花を戀切町事に御教授いたします、た遊びがてら御出で下さい。
平町五丁目十六番地
須藤まつの

七月廿日より廿七日まで！
最新品の廉價提供の!!!七日間
夏衣大廉賣
十數年以來の新安値夏の好適品を豐富取揃へて御用命の程を願上ます!!
◆實用特價品
手拭中形　五十錢
東京中形　八十五錢
松山紺絣　一圓五十錢
着尺モス　二圓五十錢
博多式單帶　壹圓
時、白大巾縮　五十錢
一丈モノ
極一友仙　壹圓
一丈モノ
白キャラコ足袋二十錢
二足
◆絹布大特價
本銘仙　三圓五十錢
絽羽織　四圓五十錢
絽丸帶　八圓
錦紗兵兒　五圓
外ニ　絽小紋　明石　繪羽織　帶地　各種
特價提供
洋傘　日傘
三井吳服店

開業廣告
今般共蝠社ヲ設立左ノ業務ヲ取扱ヘマスニ付御用命ヲ希上マス
金融、土地建物電話其他ノ仲介貸
金ノ取立及賣掛代金整理
家出人ノ捜査婚姻其他ノ身本内偵
本社石城郡平町字十五丁目十三番地
共融社
元平警察署刑事係部長
主幹　青田保太
電話（呼出）八〇四番

貧困兒童救濟の無料理髮から

平理髮組合こたゝ宮川氏憤慨し語る

平町の理髮業者中二三の者が過般貧困兒童救濟の目的から無料理髮券百枚を各小學校に配布したと同時にさる十七日の定休日を利用しそれ〴〵小學校に出張無料散髮をなした事が端なくも今回組合幹部間の問題となつてゐる無料券配布並に無料理髮の主旨は是迄ありとするもこれを組合に諮らず獨斷で行ふといふは明かに組合を無視した行爲であると今後の無料理髮は止めて貰ひたいと主張してゐるが如何なる結果となるか注目されてゐるが右問題の裏面には料金値下問題などのある折柄でもあり且は功名に先手を打たれた一種の腹癒せにもよるものといはれてゐる右について宮川氏は語る

實に殘念でしたが多數の營業者の意見はやつてはならぬといふので涙を呑んで中止する旨昨日學校に話しました吉田さんの無料理髮券も同じく問題になつたので吉田さんの意見を聞きに行つた所來だとうも決めてゐないが困つたことだと云つてゐました、尙組合の事業とすれば同時でも徒弟を道はすと云ひましたが多數の意見は斯くの如きは行ふべき性質のものでないと有耶無耶に葬られました、理髮業組合の規則には開業や移轉や何かで割引等を行ふ場合に限り組合の承認を受く可き事になつてゐるが無料又は値上等に對する規則は何もありません

平町上水道急速に認可か

起債課の調査進む

比佐代議士上京

平町上水道工事の起債認可を當局申請は目下大藏省起債課長の手に於て調査中に有急速に認可の運びに至らしい形勢にあるので伏見平町長は目下在福中の比佐代議士等と上京最後の運動をまゝ

植田水電の總會

來廿五日

植田町植田水力電氣會社の本年度前期決算の定時株主總會は二十五日午前九時半より同社内に開くが今期成績をみるに

當期利益金六萬八千五百圓で之が處分は社債利子引當七千九百六十八圓七十五錢・諸積立金一萬圓法定積立金三千圓、株主配當金四萬三千七百五十圓（年七分）役員賞與金若干で後期繰越金は三千五百圓である

前回の六分配當に對して七分配當とし一分の增額をはる

植田の國道に白晝强盜

實は膽力を誇るための虛僞の訴ひ

石城郡植田町大字植田字本町菓子舗菜泉堂弟子某（二〇）は去る十六日同郡小名濱町に菓子卸しに行つて歸り道午前十一時頃植田町大字添野鐵道トンネル附近の國道に於て不意に背後より怪漢に襲はれ金を出せと脅迫されたが屈せず賊と一大格鬪をなし路上の石を以て賊を毆り付けたので賊は大物を狗すして逃走したと云へふらしたので白晝辻强盜の噂はそれからそれへと傳はり附近住民に一大脅威を與へた

植田警察署に於て秘密裡に捜査中であつたが本人の申立てに不審の點があるものよく調べると他人に自分の男膽を誇らうとする無邪氣な嘘僞と判明した去る二十二日植田署に於て嚴重說諭を加へた

不景氣の前には戰術も盡きた

平町の呉服店

裸で道中がなるものかは蓋し永久の眞理たり得る事だらう貧乏人は生れた子供に對して如何にして育てるかを考へる前に先づ勇敢に生存を主張する赤ん坊に如何にして着物を着せるかと云ふ切實な問題におつゝかゝる

△

此點で呉服屋さんは、米屋と同じく或程度迄存在を保證されて居る譯だが、其處はそれ適者生存の理に反して、今時古風な紺の暖簾は蓋し永久の眞理たり得る事だらう貧乏人は生れた子供に對して如何にして育てるかを考へる前に先づ勇敢に生存を主張する赤ん坊に如何にして着物を着せるかと云ふ切實な問題におつゝかゝる

△

それだけ、平町の呉服屋さんの不景氣對策はなみ大抵でない、こうした中に現他は大衆的な意味で何れも處はそれ適者生存の理に反策がある……一は賣上げを減じない程度で洗練されたもの、これを要するに戰術上代人の趣味に投じて人氣を吸收しやうとする策で春には春らしい、夏には夏らしいスマートな柄の衣裝が陳列され色彩にも深い研究の跡が見える、云はゞ顧客に近代的な趣味が何處にあるか、モガはモボは？簡單に生きんとする、近代人には おかまひなく賣ちん哉、の主義で云はゞ無策の策で但つて春に秋ちしい機頭の衣しやうが店頭に陳列されたとて時節外れの非難は勘辯してやらねばならない譯相當人氣を集め得るとこゝに飢く居るに陳列されたものは色彩に深い研究の跡が見える、云はゞ顧客に近代的な趣味が何處にあるか、モガはモボは？簡單に生きんとする、近代人には おかまひなく賣ちん哉、の主義で云はゞ無策の策で但つて春に秋ちしい機頭の衣しやうが店頭に陳列されたとて時節外れの非難は勘辯してやらねばならない譯この不景氣には勝てません

△

こうして苦心する町内の仲名呉服屋さんに此頃の不景氣は深刻に戀いてゐる、豊間は殆んど遊んで居る樣なもので全く話になりません、貧れても安物ばかりで面い物が出るのは極めて稀です滯して居る閑古鳥の鳴す相な店もちらほら見ゐる有樣、いくら頭を絞つても新町の者で今春より學費の脂綿を卷いて口にくはへさせる事です、之は舌の先を嚙み切らないやうに豫防する爲めであります。手拭かも結構です頭部は冷

列車に飛び込み人妻の自殺

昨夜突如家出して平署で原因調査中

平町古鍛冶町三三煉瓦職大道源次郎内縁の妻海老ツネ（四八）は今曉廿四日午前二時四十二分平發上野行急行第二〇三五三號列車に飛込み首を切斷され覺悟の自殺を遂げたツネは昨夜九時頃家出したもので原因に付ては何か深い事情があるらしく平署で取調中

無免許司法代書人

平檢事局で嚴罰

平町を中心とする石城地方には行政代書人が司法代書人の免許なくしてこれを行ひ或ひは代書依頼人よりも額の費用を取り且種々の問題をとらいて惡用しそればかりか檢事局へ提出すべき書類は不備に流れ取扱上にも支障を來すもの多數に上りをるので平檢事局では近く嚴重に處罰する方針とあ

石城産馬組合

石城郡

産馬組合評議員會は二十六日午前九時から平町石城各種團體事務所樓上に開き本年度豫算の更正その他を議るると

川前村の官有林拂下更正錯誤訴訟

石城郡川前村大字白井代表川前村長佐藤三郎氏が官有林下戻請求中明治四十二年二月裁判所において小白井第一番字精歳七七番山林十九町六反歩を字精歳七八番山林五十八町八反歩と更正したのは錯誤に基くものと字精歳七八番山林五十八町八反歩を字精歳七七番山林十九町六反歩に更正されたき旨の行訴提起中の處行政裁判所では右裁判の更正は正當なりとの理由で原告の請求は却下すとの判決がなると町借額が五十餘萬圓の巨額に上り町は借金の

平商業の練習

平商業學校では明二十五日から

業學校では明二十五日から暑中休暇となるので野球庭球各部選手五十餘名は二十五日から十日間同校に合宿練習をなす事になつた

失業者救濟當外れ

トンネル工事人夫不用で

常磐線の傾城トンネル根本改修工事がいよ〳〵決行するこゝになつたところ人夫の申込が平職業紹介所に殺到し同所もこの機會に出來だけ就職させて失業を救濟せんと待ち構へた所が工事に ほんの園械力により僅の人夫は請負人が東京から

借金で困る平町で税外收入を研究

平町は目下認可申請中の水道擴張工事費起債の認可に

田町の無錢飲食は精神病者小名濱新町の男

去る廿二日午前田町壽々木であつたがそれを破つて逃時はゞはてないで先づ安靜井川の上流に嬰兒の屍体を詰込んだ蜜柑箱が漂着し圓四十二錢を消費した上金一錢を出して無錢飲食では

自動車と衝突

自轉車乘り重傷を負ふ

廿二日午後五時半石城郡磐城丸通信

列車に起る夏期中に卒倒の處置

素人の手當法

夏の暑さの爲めに突然目まひがして倒れる事があります、若しそれが酒飲みでない場合は一種の腦貧血です、その際には直に衣服をゆるくしてやり胸を開いて冷たい風に當てやります、寢かせ方は頭をやゝ低くして足の方を上げさせます、そして何か刺戟性の臭のするものアムモニヤ水か辛子のやうなものを嗅せる、鼻の穴へ鳥の羽根のやうな軟かなものを挿入れしやるなら大概意識を取かへすものであります。そこで濃い茶か コーヒー 葡萄酒などのやうな亢奮性の飲食を飲ませて暫らく安靜にしてやります、そして回復するまでその儘置きます、大酒を飲む人の起す卒倒は腦充血が多しものでありますからその際は枕を高くして、頭を冷やしてやり、特に醫者の診察を早く願ふ事が必要です、次に子供の引きつけたるは息止めに死ぬる事はありません、そして衣類を暖かにしやり強い光線を避け、まづ注意すべきは直に箸の先が何かに脱せる事です、之は舌の先を嚙み切らないやうに豫防する爲めであります。手拭かも結構です頭部は冷

健康保險滯納

平町工場差押

競賣

平町に於ける工場中健康保險料滯納による差押へ品入札競賣は來る三十一日午前九時から午後一時まで平町役場で行はれるが入札に附

運炭車に老母が轢殺さる

石城郡磐崎村大字上湯長谷

石城郡磐崎村大字上湯長谷磐城炭鑛運搬夫東海林喜代馬（四九）は廿一日夕刻同村字梅ケ平地内を炭車運轉中線路を横切らんとした同所釜に陥落がありて

丑の日二十六日大賣出し!!

大蒲燒　金二圓也
鰻丼　金七十錢
何れも極上品

當日の御來客樣に限り御一人前

金一圓五十錢付

上蒲燒（若くは丼）御銚子一本
お碗　しん（きも吸）と

右之通り大勉强仕り候間多少に不拘御用命の程偏願上奉候

平南町
大和家
電話十四番

蒲燒
鰻丼
特賣

土用丑の日迄本日より左記の通り大勉强特賣致します

鰻蒲燒一人前壹圓
鰻丼　八十錢

平町南町
松本樓
電一一三番

一圓十錢フランス
マルソー
マルソー、ブランク
マルソー、ルージュ
生葡萄酒
優良にして安價賣行き飛ぶが如し

平二
西村屋藥舗
たばこ　三番

◎コークス大々的値下斷行……

從來一俵金壹圓貳拾錢ノ
東京瓦斯コークス
金九十五錢ニ値下致シマシタ

一家ノ經濟ハ臺所カラ

◎使ヘ馴レ、バコークス程經濟ナモノハアリマセン
◎使用法ハ參上御說明申上マス
配達迅速御注文ハ一俵ヨリ御屆ケ致シマス

昭和五年七月　日

電話一二三七番
平驛前
阿部石炭商店